

《野田市が始める新しい学びの場》 「のだ防災まちづくり学校」を開講

～地域防災力の向上を目指して～

野田市では、災害に強いまちづくりを実現するため、市民一人ひとりの防災意識の高揚と日頃からの備えを促進し、地域防災力の向上を図ることを目的として、「のだ防災まちづくり学校」を開講しました。

本学校は、幅広い世代の方々にご参加いただけるよう、4つのコースによる構成となっており、7月4日（土）に実施した基礎コースの第1回を皮切りに、全12回からなる講話やワークショップを通じて、防災知識を習得することで、地域で活躍する人材を育成し、野田市の地域防災力を向上させる人材の育成を図ります。

●選べる4つのコース

受講対象を限定せず、幅広い世代の方々に防災を学んでいただく「基礎コース」

防災士の資格をお持ちの方を対象にしたフォローアップ講座「実践コース」

自治会や自主防災組織の中で防災を担当している方を対象にした「地域防災講話」

親子で楽しみながら防災を学んでいただくワークショップ「夏休み親子防災講座」

特に、実践コースでは、新しい防災学習ツール「災害対応ゲームSUG^(すぐ)」を活用し、災害時、避難所へ行く前の地域活動をシュミレーションしながら学んでいただきます。

実践コースを修了した方には「野田市地域防災リーダー」の認定を行い、地域の防災リーダーとして、地域を引っ張っていく役割を担っていただくことで、地域の防災活動につなげてまいります。

また、夏休み親子防災講座では、市と包括連携協定を締結している損害保険ジャパン株式会社に御協力いただき、「SOMPO流逃げ地図づくり」を体験していただきます。

SOMPO流逃げ地図づくりは、災害時に目標とする避難地点までの時間を色鉛筆で塗分ける手作りの地図を作製します。

道路や通路が色塗りされることで、直感的に危険な場所や逃げる方向を理解することができ、地図を見ながら話し合うなど、親子で楽しみながら学んでいただけます。

夏休み親子防災講座を受講した親子には、損害保険ジャパン株式会社の公式キャラクター「ジャパンダ」が描かれたオリジナル大判ハンカチ、アルファ化米をプレゼントいたします。

問合せ＝危機管理課・直通 04-7136-1779

代表 04-7125-1111（内線 3129）

野 田 市